3 読書活動を支え、推進していくための区立図書館における取組

(1) 荒川区子ども活動推進計画(第三次)の策定について

ア 計画の背景

荒川区では、平成19年3月に策定した荒川区基本構想において、区の目指すべき将来像を「幸福実感都市あらかわ」とし、物質的な豊かさや経済的効率だけを重視するのでなく、心の豊かさや人と人とのつながりを大切にしながら、区民一人ひとりが真に幸福を実感できるまちづくりを進めています。加えて、区の将来像を支える六つの都市像を定め、「幸福実感都市あらかわ」の実現に向けて、区のあらゆるセクションが一丸となり、様々な施策を実施しています。

その中の一つである子育て教育都市は、子育て環境が充実し、子育て世代が働きやすく、安心して子どもを産み、育てることができるまちです。また、心豊かにたくましく学び、生きる子どもを地域社会全体で育むとともに、生涯にわたって学ぶことができるまちです。荒川区は、子育て教育都市の実現に向け、「子ども読書推進活動を一層推進し、ひろば館・ふれあい館等との連携により子どもの身近な場所におけるサービスや中高生向けのサービスを提供していく」と掲げています。

イ 計画の目的

荒川区に育つすべての子どもたちが、本と出会う多くの機会を持ち、読書の楽しさを味わい、本の内容を深く理解することを通じて、豊かにたくましく「生きる力」を自ら育むことができるよう、地域社会全体で子どもの読書活動を支え、さらに推進します。

また、このような地域社会を実現させていくためには、子どもだけでなく大人も率先して読書活動を推進していく必要があります。

荒川区は、「いつでも、どこでも誰もが本に親しむことができるユビキタス(※)な読書環境」を整え、読書を通じて得られた喜びや生きがいなど、心豊かな暮らしを支え、地域社会の発展・活性化につなげます。そのことにより、区民一人ひとりが幸せを実感できる「幸福実感都市あらかわ」を実現します。

(※)ユビキタスとは、ラテン語を語源とし、「何時でもどこでも存在する」という意味。

ウ 計画の基本目標

「幸福実感都市あらかわ」を実現するため、「地域に根差した主体的な読書活動を推進し、子どもの『未来を切り拓く力』を育む」を第三次計画における基本目標とします。
また、この基本目標に沿って、読書活動の意義を踏まえ、主体的かつ質の高い読書活動の実現に向けた取組を展開します。

〔読書活動の意義〕
◇広い世界を知り、自分自身の考えを確かめたり高めたりする体験により、考える習慣、豊かな感性や情操、思いやりの心などを身に付けることができる。
◇変化の激しい社会に主体的に対応し自己実現を図っていく上で、自ら課題を見出し、考え、判断する、表現することができる資質や能力などの「生きる力」を育む。
◇子どもたちの人生を豊かにし、自分の将来に夢を持つことができる。

〔主体的かつ質の高い読書活動とは〕
◇成長段階や状況に応じ、様々な分野の本に親しんでいる。
◇読書を義務的に捉えるのではなく、楽しみ、喜びとしている。
◇「楽しみを広げる」「知識を得る」「調べる」など、目的を持った読書を行うことができる。
◇本から得た情報や事柄を自分の中で消化し、考えを深め、学ぶことができる。
◇読書によって得られたことや思ったことを、自分の言葉で相手に伝えることができる。

(2) 本に親しむ子を育む

「子どもたちが本と出会い、喜びを感じることができる、身近で多様な機会の提供を促進する」ことを施策の柱として掲げ、子どもたちが自分に合った本に出会い、読書する喜びを感じ、読書する意欲を高めていくことができるよう、家庭や地域の身近な施設などで、子どもたちが自ら本に触れ、読書に親しむことができる機会を豊富に提供します。

ア 出産を迎える方に向けた読書活動の啓発

区立図書館、ブックスタート、おはなし会などの案内や、出産を迎える方及び乳幼児向けのおすすめ本を掲載したパンフレット「てくてくよむよむ」を作成し配布します。

イ 出産を迎える方のための読み聞かせ講習会の開催

出産を迎える方とその家族が、出産後、乳児への読み聞かせをスムーズに行えるよう、子供に対する読み聞かせの実演や、ブックリストの紹介を行います。

○平成29年度実績

開催日	会場	参加者
平成29年10月28日（土）	ゆいの森あらかわ	19名
平成30年3月10日（土）	ゆいの森あらかわ	10名

ウ 0歳から3歳の子どもたちのためのおはなし会の開催

乳児と絵本との出会いの機会を提供するとともに、保護者に対しても読み聞かせの手法等をわかりやすく紹介します。

○平成29年度　0～3歳のおはなし会実績

		ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	合計
実施回数（回）		34	22	12	12	11	91
参加人数（人）		1,059	310	168	137	187	1,861
内訳	子ども	529	156	83	70	97	935
	大人	530	154	85	67	90	926

エ 乳児健診等におけるブックスタートの支援

4ヶ月健診の保護者を対象に、図書館やおはなし会、読み聞かせの手法等を案内することにより、絵本と読み聞かせの楽しみを伝えます。

○平成29年度実績

実施回数：36回　参加組数：1，763組

オ ブックリスト「あかちゃんといっしょ」の作成・配布

作成したリーフレットを貸出カウンター等で配布し、0～2歳の乳幼児を持つ保護者に、子どもの成長に関わる本の役割、楽しさを知らせし、絵本への親しむ機会を提供します。

カ おはなし会の開催

職員やボランティアが「おはなし会」を実施し、たくさんの子どもたちが絵本やものがたりに親しめる機会を提供し、読書のよろこびを伝えています。また、保護者に対しても読み聞かせや親子読書の楽しみ等をわかりやすく紹介しています。

○平成29年度おはなし会実績

		ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	合計
実施回数（回）		35	67	33	49	36	220
参加人数（人）		849	799	203	417	368	2,636
内訳	子ども	497	550	134	329	244	1,754
	大人	352	249	69	88	124	882

キ　ブックリスト「えほんのじかん」の作成・配布

幼児及びその保護者に、本への興味関心を喚起するため、評価の定着した絵本を中心に紹介したリーフレットを作成し、カウンターなどで配布します。

ク　未就学児の保護者等に対する読み聞かせ手法の習得支援

ブックスタートやおはなし会などを活用し、図書館職員が保護者等に読みきかせのノウハウを提供することにより、家庭における読み聞かせ親子読書の促進を図ります。

ケ　「子ども読書の日」啓発キャンペーンの実施

毎年4月23日が「子ども読書の日」であることにちなみ、子どもの読書活動の意義を啓発するキャンペーン事業を全館で実施します。

○平成29年度実施実績

実施施設	内容	参加者数
ゆいの森あらかわ	おたのしみ会「絵本ヨガ」	28名
南千住図書館	おたのしみ会「カラフルしおりをつくろう」	14名
尾久図書館	工作会「つくってあそぼう　むかしあそび」	4名
町屋図書館	おはなし会「いろいろどんないろ」 工作会「水のアートでお花を作ろう」	21名
日暮里図書館	おたのしみ会「でんしゃのおはなし会」	36名

コ　保育園・幼稚園・ふれあい館等とのサービスの連携

○団体貸出の実施

区内の保育園、幼稚園、ひろば館、ふれあい館などに、1か月間100冊以内で団体貸出しを行っています。

平成29年度貸出冊数：16，079冊

○連携した取り組み

図書館と保育園、幼稚園の連携を進め、子どもたちの読書環境のさらなる充実を図ります。

【連携例】

・図書館職員による訪問おはなし会、園児来館時における臨時おはなし会の開催
・団体貸出の際に保育士、幼稚園教諭等へのおすすめ絵本や新規受入資料を紹介

(3)　子どもの世界を広げる

「小・中学生の主体的かつ意欲的な学習活動や読書活動を支援するため、学校図書館の魅力をさらに高める」ことを施策の柱として掲げ、学校が子どもたちが多くの時間を過ごす場所であり、読書週間を形成していく上で大きな役割を担っていることに鑑み、学校図書館との連携を推進します。

ア　学校図書館と区立図書館との相互連絡会の開催

子ども読書活動推進計画の実現に向けて、その中心となる区立図書館の職員と学校図書館の職員との間で情報交換等を行います。

平成２９年度は、地区別学校司書連絡会において学校司書と図書館職員の情報交換を年間3回（合計１２回）実施しました。

イ　団体貸出しサービスの提供

区立小・中学校の各クラスに、1か月５０冊程度、団体貸出を行っています。

平成２９年度貸出冊数　小学校：２２，９４１冊　中学校：２，０２４冊

ウ　親子で調べる学習チャレンジ講座

図書資料やパソコンを使って行う「調べる学習」について、そのやり方を理解してもらえるよう、図書館の資料等を活用した講座を学校図書館支援室と共同で開催します。

エ　特別支援学級と区立図書館との連携

特別支援学級での出前読み聞かせや図書館が所蔵する児童向けＤＡＩＳＹ図書の活用について、モデル実施を検討します。

オ　図書館職員による児童向け図書館利用案内の実施

新小学一年生を対象に図書館職員が学校を訪問し、図書館の利用方法等を分かりやすく紹介した冊子を配布するなど、図書館の紹介を行います。

カ　図書館職員による「ブックトーク」事業の実施

図書館職員が各学校に赴き、子どもたちに読書の楽しさを知ってもらえるよう、テーマに沿って本を紹介するほか、図書館のＰＲなどを行います。

○平成29年度ブックトーク実績

実施館	実施校	参加学級等	テーマ
ゆいの森あらかわ	第二峡田小学校	1年生（計2クラス）	いろんな本があるよ！
	峡田小学校	1年生（計2クラス）	いろんな本があるよ！
	第九峡田小学校	1年生（計1クラス）	いろんな本があるよ！
	第六瑞光小学校	1年生（計1クラス）	いろんな本があるよ！
	第三峡田小学校	1年生（計1クラス）	いろんな本があるよ！
	瑞光小学校	1年生（計3クラス）	いろんな本があるよ！
	第三峡田小学校	3-6年生（計4クラス）	スーパーからみえてきた　他
南千住図書館	第二瑞光小学校	1年生（計1クラス）	ちいさいおおきい
	第三瑞光小学校	1年生（計4クラス）	ちいさいおおきい
	汐入東小学校	1年生（計4クラス）	ちいさいおおきい
	汐入小学校	1年生（計4クラス）	わたしのすきなほん、食べ物
尾久図書館	尾久宮前小学校	1年生（計2クラス）	図書館の紹介
	尾久西小学校	1年生（計2クラス）	図書館の紹介
	尾久第六小学校	1年生（計2クラス）	図書館の紹介
	尾久小学校	1年生（計3クラス）	図書館の紹介
	八幡中学校	1年生（計4クラス）	あなたのすきなもの
	第七中学校	1年生（計2クラス）	おしごと
	第七中学校・八幡中学校	2年生（計7クラス）	京都
	第七中学校	3年生（計1クラス）	あなたのすきなもの
	八幡中学校	3年生（計4クラス）	おしごと
町屋図書館	第四峡田小学校	1年生（計2クラス）	図書館の紹介
	大門小学校	1年生（計1クラス）	図書館の紹介
	第七峡田小学校	1年生（計2クラス）	図書館の紹介
	第五峡田小学校	1年生（計3クラス）	図書館の紹介
	赤土小学校	1年生（計3クラス）	図書館の紹介
	第四峡田小学校	1年生（計2クラス）	図書館の紹介
	赤土小学校	5年生（計2クラス）	絵本の読み方、模擬おはなし会
	原中学校・第九中学校	1年生（計5クラス）	夏休みに読む本
	原中学校	2年生（計4クラス）	仕事
	原中学校	3年生（計2クラス）	生き方
日暮里図書館	第一日暮里小学校	1年生（計1クラス）	図書館利用の案内
	第三日暮里小学校	1年生（計3クラス）	図書館利用の案内
	第六日暮里小学校	1年生（計1クラス）	図書館利用の案内
	ひぐらし小学校	1年生（計3クラス）	図書館利用の案内
	第二日暮里小学校	1年生（計1クラス）	図書館利用の案内
	第一日暮里小学校	1-6年生（計6クラス）	ドキドキがいっぱい　他
	第一日暮里小学校	1-4年生（計4クラス）	おいしい！　他

(4) 生涯を通じて本に親しむ環境を充実する

「子どもに対する質の高い読書活動の支援と、地域に根差した情報発信を強化し、区立図書館をさらに充実する」ことを施策の柱として掲げ、より多くの方が区立図書館を利用し、たくさんの本や情報と出会えるような環境整備をさらに推進します。

ア　子ども向けの図書資料の整備

子どもたちの興味や感心、好奇心を満たせるよう、その成長段階に適応した本を充実させる。また、子どもたちが読みたい本を自分で選ぶことができるよう、書架高を低く抑えるとともに、配架方法に工夫を凝らします。

○東京荒川ロータリークラブ創立40周年記念寄贈絵本コーナー

東京荒川ロータリークラブは、1969年7月8日に創立され、同年8月29日に「国際ロータリー」に加盟した団体です。荒川区ホタルを育てる会の支援事業、社会を明るくする運動などをはじめ、荒川区内で様々な奉仕活動を展開しています。

平成20年度に創立40周年記念事業として、第一回柳田邦男絵本大賞にご賛同をいただくとともに、南千住図書館2階児童フロアに、「東京荒川ロータリークラブ寄贈絵本コーナー」として絵本架2連と絵本651冊をご寄贈いただきました。その後も、平成29年度まで10年間毎年絵本をご寄贈いただきました。

東京荒川ロータリークラブ寄贈絵本コーナー

イ　中学生･高校生向けの蔵書の整備

中学生及び高校生を対象としたアンケートなどを参考にして、10代の利用者が読書に興味を持てるような蔵書を充実させます。

ウ　おすすめ本紹介パンフレットの作成･配布

読書離れの傾向が顕著な中学生及び高校生に本の楽しさを知ってもらうため、同世代向けのおすすめ本を紹介したパンフレット（「ぺら」「図書館の太鼓ボン」）を作成し、配布します。

エ　中学生･高校生向けの調べ方の手引きの作成･配布

中学生･高校生向けの調べ方の手引き（「MOTTECO（もってこ）」を作成･配布し、図書館の本を活用した調べ方のコツを伝えることにより、本に親しむ契機を提供します。

オ　DAISY子ども用録音図書の整備

視覚障がいを持った子どもたちに本に親しんでもらえるよう、録音図書を整備します。

カ　子ども向け外国語資料の整備

多数の外国人が居住している当区の特徴を踏まえ、外国語の児童書を充実させます。

キ　体験型おはなし会の開催

子どもたちが実際に体験することによって、本の内容を具体的なものとして実感し、本の世界をより深めるために、工作やあそびを中心とした体験型のおはなし会を開催します。

○平成29年度　体験型おたのしみ会実績

開催日	会場	参加者		内容
		子ども	大人	
平成29年5月3日（水）	ゆいの森あらかわ	15名	8名	工作会「こいのぼりロケット」
平成29年5月31日（水）	汐入図書ＳＳ	13名	9名	ぺるぽーと汐入おはなし会
平成29年7月5日（水）	南千住図書館	41名	22名	七夕会
平成29年7月5日（水）	尾久図書館	3名	3名	七夕会
平成29年7月5日（水）	日暮里図書館	8名	5名	七夕会
平成29年7月26日（水）	南千住図書館	11名	4名	夏休み工作会
平成29年7月29日（土）	ゆいの森あらかわ	33名	0名	メッゲンドルファーによるしかけ絵本教室
平成29年8月2日（水）	日暮里図書館	9名	5名	夏休み工作会
平成29年8月5日（土）	ゆいの森あらかわ	25名	25名	工作会「絵本館でトロルに変身だ！」
平成29年8月5日（土）	尾久図書館	15名	9名	夏休み工作会
平成29年8月9日（水）	南千住図書館	15名	8名	おめんでへんしんおはなし会
平成29年8月23日（水）	ゆいの森あらかわ	28名	23名	こわ～いおはなし会
平成29年8月30日（水）	ゆいの森あらかわ	4名	2名	ひみつのおはなし会
平成29年9月27日（水）	ゆいの森あらかわ	3名	1名	ひみつのおはなし会
平成29年11月29日（水）	汐入図書ＳＳ	10名	8名	ぺるぽーと汐入おはなし会
平成29年12月13日（水）	町屋図書館	11名	4名	クリスマス会
平成29年12月16日（土）	尾久図書館	27名	19名	クリスマス会
平成29年12月20日（水）	南千住図書館	49名	37名	クリスマス会
平成29年12月20日（水）	町屋図書館	12名	10名	乳児向けクリスマス会
平成29年12月24日（日）	ゆいの森あらかわ	73名	89名	0から3歳のためのクリスマス会
平成29年12月24日（日）	ゆいの森あらかわ	72名	42名	4歳からのクリスマス会
平成30年1月10日（水）	ゆいの森あらかわ	6名	6名	かるた会
平成30年1月24日（水）	ゆいの森あらかわ	10名	2名	ひみつのおはなし会
平成30年1月17日（水）	南千住図書館	8名	5名	お正月あそび
平成30年1月31日（水）	汐入図書ＳＳ	15名	10名	ぺるぽーと汐入おはなし会
全館合計		516名	356名	

ク　ぬいぐるみのおとまり会の開催

子どもたちのお気に入りのぬいぐるみを図書館で預かり、ぬいぐるみが夜の図書館を探検する様子や本を読んだりする様子を図書館の職員が撮影し、子どもたちにレポートすることによって子どもたちに図書館や本に関心を持つとともに、愛着のあるぬいぐるみからの小さな自立を促します。

○平成29年度　ぬいぐるみのおとまり会実績

開催日	会場	参加人数	うち子ども
平成29年10月11日（水）	南千住図書館	14名	9名
平成29年10月14日（土）	尾久図書館	10名	5名
平成29年11月 8日（水）	町屋図書館	16名	12名

ケ　読書キャンペーンの実施

子どもたちの読書への興味喚起や図書館利用を促進するため、主体的に参加でき、読書の幅を広げるスタンプラリー形式の読書キャンペーンを開催します。

○平成29年度　読書ラリー参加者数（スタンプカード配付枚数）

開催日	平成29年7月21日（金）～8月31日（木）							
参加者数	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	汐入	冠新道	合計
	601名	493名	105名	54名	199名	116名	66名	1,634名

コ　子ども向け読書会の実施

小学校中学年から高学年を対象に、決められた本やテーマに沿って、ブックトークやワークショップを行うことにより、主体的な読書活動を促します。また、読書会リーダーやティーンズスタッフとして活動する参加者の育成に向けた、職員による支援について検討します。

サ　10代向けイベントの実施

10代利用者に対し、より図書館に親しんでもらうために、10代向けのイベントをティーンズスタッフとともに開催します。

○平成29年度ティーンズイベント

名称	開催日	内容	参加人数
第8回ティーンズイベント・こみ10!! 「THE☆ビブリオバトル おススメ！ライトノベル・コミック」	平成29年8月6日(日)	10代スタッフ等によるビブリオバトル（おすすめ本対決）	58名
第9回ティーンズイベント・こみ10!!「わくわく探検！ゆいの森～サーカスパフォーマンスで謎を解け！～」	平成29年12月3日(日)	3人組のサーカスパフォーマンスグループ「くるくるシルク」によるサーカス芸とパントマイムを融合したパフォーマンスショー	128名
		ゆいの森に配置されたクイズの答えを探しつつ、キーワードを集め、絵本を探す探検イベント	30名

シ　柳田邦男絵本大賞の実施

荒川区子ども読書活動推進計画に基づき、ノンフィクション作家であり、絵本の重要性についても精力的に講演や執筆活動を行っている柳田邦男氏の賛同を得て創設した「柳田邦男絵本大賞」を実施しました。

募集作品は、子どもに対する読み聞かせ体験、他人に伝えたい絵本の感想、自分が読んだ絵本の感動など、幅広い内容を柳田邦男氏に送る手紙形式として書いたものです。

平成30年1月26日（金）には、柳田邦男先生をお招きして、「第十回柳田邦男絵本大賞」の表彰式を開催しました。

○第十回柳田邦男絵本大賞

名　　称	第十回柳田邦男絵本大賞
趣　　旨	自分が読んだ絵本の感動、人に伝えたい感想、子どもに対する読み聞かせ体験など、幅広い内容を柳田氏に送る手紙形式で書いてもらうことにより、子どもから大人までの絵本の読書を普及発展させることを目的とする。
対　　象	子どもの部（中学生以下）400字～800字　一般の部800字～1,600字
期　　間	平成29年7月14日（金）～9月29日（金）
参加状況	子どもの部/1,026人　一般の部/25人

表彰式	日時	平成30年1月26日（金）　17時45分～19時30分
	会場	ゆいの森あらかわ
	内容	子どもの部　大賞1点、優秀賞3点、佳作3点、東京荒川ロータリークラブ賞1点、東京荒川ロータリークラブ努力賞10点 一般の部　大賞1点、優秀賞3点、特別賞1点、佳作4点、東京荒川ロータリークラブ賞1点

ス　中学生･高校生の読み聞かせ体験の実施

本離れの傾向が見られる中･高校生に、本の感動や喜びを、小さな子どもたちへの読み聞かせを通じて体験してもらう機会を提供します。

○平成29年度実績

実施施設	実施内容
尾久図書館	第七中学校生徒による尾久第六小学校、尾久西小学校の児童への読み聞かせ指導
町屋図書館	原中学生による原保育園児への読み聞かせ指導（3館コラボ）

セ　小･中学生の図書館における仕事体験の実施

小学生の仕事体験･施設見学や、中学生による勤労留学を通じて、図書館に対する理解を深めてもらう機会を提供します。

○平成29年度　勤労留学等実績

	ゆいの森	南千住	尾久	町屋	日暮里	合計
受入校数（校）	3	2	2	3	3	13
参加人数（人）	12	6	6	11	12	47

ソ　高校生の奉仕活動の受入

図書館の仕事を高校生に体験してもらうことにより、図書館に対する理解を深めてもらう機会を提供します。

○平成29年度受入実績：荒川工業高校　延べ12名

タ　生涯を通じて親しめる図書館づくり

荒川区立図書館では、「生涯を通じて本に親しむ環境を充実」させるため、前掲の一般向けサービス、ビジネス支援サービス、高齢者向けサービス、障がい者向けサービス、多文化サービスの実施に取り組んでいます。

(5)　読書のまちづくりを進める

「読書活動を地域の活性化につなげるため、地域の担い手の育成と読書環境づくりを推進する」ことを施策の柱として掲げ、生涯にわたり、地域のあらゆる場において、読書に親しむことができる環境の整備を進めます。

ア　文字･活字文化の日と読書週間PR企画の開催

文字･活字文化についての関心と理解を深めるため、10月27日の「文字･活字文化の日」及び文字･活字文化の日から始まる読書週間にちなみ、全館で本や読書に関する特集コーナーを設置し、読書活動を推進します。

イ　俳句文化の裾野拡大

「荒川区俳句のまち宣言」を踏まえ、区民の俳句への関心を高めるために、子どもから大人まで俳句に親しめる、様々な取組を実施します。